

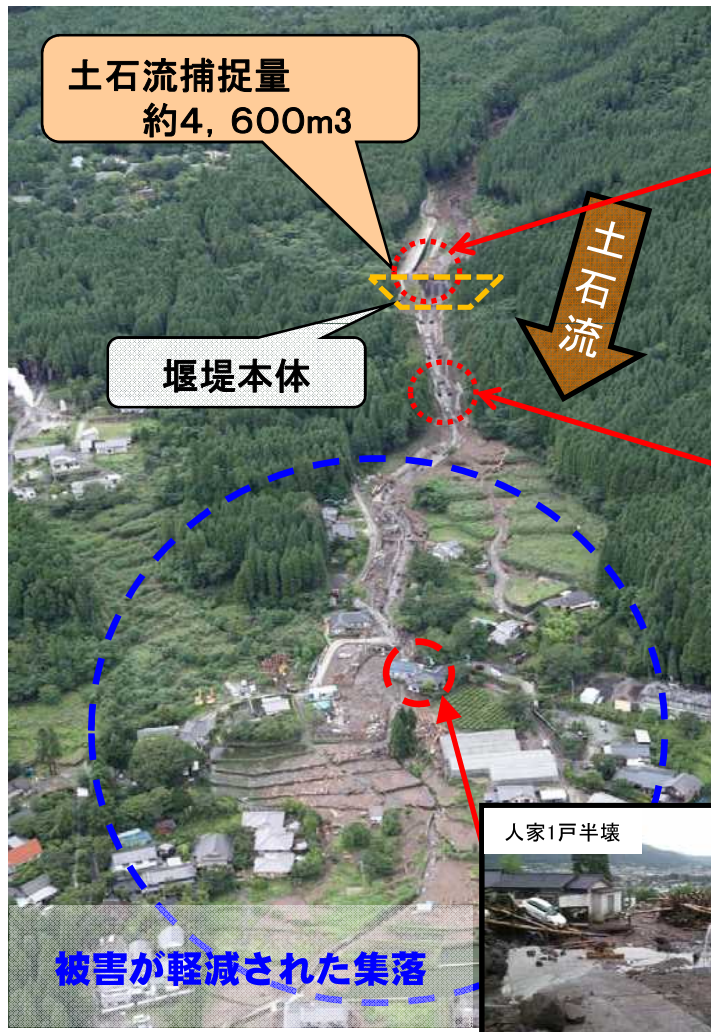
# 【施設効果事例】岳本川(大分県由布市湯布院町川上)

災害発生日：平成24年7月1日（連続雨量129mm、時間最大降雨量42mm/h）

発生箇所：大分県由布市湯布院町川上 岳本川

崩壊状況：土石流捕捉量 約4,600m<sup>3</sup>

状況：梅雨前線に伴う豪雨により土石流が発生したが、砂防堰堤が整備されており、土砂を捕捉。一部流出したが、被害が軽減された。





# 【施設効果事例】球磨川水系川辺川(田口第2砂防堰堤・田口砂防堰堤)



災害発生日：平成24年7月12日 [時間最大雨量68mm(7/12 11時)、連続雨量322mm(7/12 1時~7/13 14時)]  
 平成24年6月24日 [時間最大雨量31mm((6/24 9時)、連測雨量274mm(6/23 8時~6/24 21時)]

発生場所：熊本県球磨郡五木村甲

状況：梅雨前線豪雨により土石流が発生したが、砂防堰堤が整備されており、土石流(約7,600m<sup>3</sup>)を捕捉。下流地区の土石流被害を未然に防止した。



7月12日降雨により約7,100m<sup>3</sup>を捕捉 (H24年7月13日撮影)



2基の堰堤が土砂を捕捉し、土石流被害を未然に防止



# 【施設効果事例】新所地区(熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野)

災害発生日：平成24年7月12日

降雨状況：連続雨量 572mm (7月11日 16時～7月14日 18時)

時間最大雨量 74mm (7月12日 3時～4時) ※熊本県長陽雨量局

発生箇所：熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野

状況：梅雨前線に伴う豪雨によりがけ崩れが発生したが、待受擁壁が整備（平成22年完成）されており、崩壊土砂を捕捉。施設は被災したものの、保全対象への被害を防いだ。



撮影：(株)パスコ/国際航業(株)

保全された集落

土砂崩落

土砂崩落

## 急傾斜地崩壊防止施設

崩落土砂により施設が被災したが、施設から集落側への土砂崩落は確認されなかった。



# 【施設効果事例】三重県いなべ市(小滝川)



災害発生日:平成24年9月18日

降雨状況:連続雨量 405mm(9月14日 21時~18日 12時) ふじわら だけ 藤原岳観測所

時間最大雨量 38mm(9月18日 10時~11時)

発生箇所:三重県いなべ市藤原町坂本 小滝川 いなべし ふじわらまち さかもと こたきがわ

状況:前線性豪雨により土石流が発生したが、砂防堰堤等の施設が整備されており、土石流を捕捉。下流地区の土石流被害を未然に防止した。

いなべ市藤原町坂本地区の施設整備状況



2号堰堤および4号堰堤の土石流捕捉状況



1号堰堤の土石流捕捉状況



小滝川と保全対象



遊砂地の状況





# 【施設効果事例】愛媛県宇和島市百之浦居浦地区

災害発生日：平成24年6月24日

降雨状況：連続雨量 72mm(6月24日1時～6月25日2時)

時間最大雨量 6mm(6月24日8時～9時) ※宇和島観測局

崩壊状況：高さ 15.0m 幅 5.0m

うわじまし ひやくのうら いうら

発生箇所：愛媛県宇和島市百之浦居浦地区

状況：6月24日の梅雨前線豪雨によりがけ崩れが発生したが、待受擁壁が整備（昭和56年施工）されており土砂等を捕捉。被害軽減に効果を発揮した。





# 【施設効果事例】千葉県南房総市鋸南町大六地区

災害発生日：平成24年9月23日  
 降雨状況：連続雨量 53mm（9月23日4時～18時）  
 時間最大雨量 10mm（9月23日14時～15時） ※鋸南観測局  
 崩壊状況：高さ 10.0m 幅 3.0m  
みなみぼうそうし きよなんまち だいろく  
 発生箇所：千葉県南房総市鋸南町大六  
 状況：9月23日の大雨によりがけ崩れが発生したが、待受擁壁が整備（昭和57年施工）されており土砂等を捕捉。被害軽減に効果を発揮した。

